

鹿島灘海浜公園拠点化基本構想（素案）に対する意見募集（パブリックコメント）の結果及び意見に対する市の考え方について

令和6年5月21日

（1）実施期間

令和6年3月18日（月）から令和6年4月16日（火）午後5時まで

（2）閲覧方法

ア 市ホームページ

イ 銚田市役所 都市計画課、各市民センター 管理グループ

（3）意見提出方法

住所、氏名及び連絡先を記載し、持参、郵送、ファクシミリ、電子メールのいずれかで提出

（4）意見数

3件

No.	意見の内容	市の考え方
1	<p>集客力アップの為の色々な案がありますが</p> <p>1 先日のキッチンカーフェスのような公園に入る前の渋滞等の根本的改善がまず考えられる（逆にお客様が感心話題性があれば大幅に大規模工事を行わなくとも集客性が見込まれる）</p> <p>2 遊具の拡充についても、大人も楽しめるような話題性のあるもの （例）既存の展望山を利用した海に向かって長く海の見える有料ジップライン</p> <p>3 店舗、飲食店拡充 （例）キッチンカー、トレーラーハウス、スーパーハウスの設置 コストのかからない方法の模索 スーパーハウスなどは外観の見せ次第</p> <p>4 サインシンボルの設置 設置場所入り口では記念撮影スポットと考えているなら人の動きの関係上、国道も鑑みて危ない恐れ、イベント用大屋根の構造もあるがそちらの方が高く目立つ</p>	<p>当該施設は県有施設であるため、遊具等については、県と協議しながら、今後の基本計画で検討してまいります。</p> <p>イベントゾーンの導入や駐車場等については、集客数の増加にも対応できるよう今後の基本計画で検討してまいります。</p> <p>ご指摘のとおり、サインシンボル等の設置については、安全面を考慮し設置場所や方法等、今後の基本計画で検討してまいります。</p>
2	<p>近年、地球温暖化対策への関心の高まりから、電気自動車（EV）の普及が加速しています。しかし、EVの普及には充電インフラの整備が不可欠であり、特に公共施設における充電器の設置は重要です。</p> <p>海浜公園は、観光客や地域住民の憩いの場として、多くの人々が利用する場所ですが、現状ではEVユーザーが利用できる充電器が設置されていません。銚田市の国道51号線沿いでは急速充電器の設置がなく、公園は中間点として利便性が良い。充電中に買い物や食事などついで消費が見込まれる。東日本大震災時にガソリン不足が問題となりましたが、EV及びEV充電器を備えて置くことによって大震災時の守備範囲の広さをカバーできます。電気のインフラ復旧は意外に早いです。</p> <p>公園内にEV充電器を設置することで、クリーンな銚田市イメージアップ、</p>	<p>国は、2035年までに乗用車新車販売における電動車の比率を100%とする目標を掲げており、ご意見のとおり、今後の基本計画で環境に配慮した施設整備を検討してまいります。</p>

	<p>EV ユーザーの利便性を向上させ EV 普及促進に貢献することを提案します。</p> <p>EV 充電器の仕様は、以下の点を考慮して選定することを提案します。</p> <p>公園を利用する方の特性上、経路充電となり短時間での充電となり目的地まで充電できれば良いので急速充電が望ましい。</p>	
3	<p>EV 車が充電できるような設備、エリアがあると利用者にとって便利だと思うのですが如何でしょうか？</p> <p>公園を利用したりする際に充電ができたり、また充電目的として公園を利用される方も来園されると思い提案させて頂きました。</p>	上記 2 と同様の考えです。